

カリキュラム

コースコード：23-101

タイトル	広報戦略の考え方・進め方【名古屋】		
サブタイトル	マスコミからドンドン取材が来るプレスリリース講座		
研修のねらい	インターネットやSNSの普及で情報があふれる今日、企業には自ら積極的な情報発信することが求められています。自社の情報を正確に把握し、魅力を共有・発信する役割を持つ広報は、中小企業でも力を入れていく必要があります。顧客のニーズへの対応や営業・採用の強化、誤った情報の拡散を防ぐなど、企業の成長・発展のうえでも広報が持つ役割の重要性は増えています。 本研修では、広報の果たす役割や最新事情を理解した上で、広報活動の進め方を学びます。また、中小企業等の事例を交えて広報の効果の測り方や自社の広報計画の検討に取り組みます。		
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・広告とは違う広報が持つ役割や企業活動に与える影響について学びます。 ・企業理念を活用した広報コンセプトシートの作成を行います。 ・自社の新製品・新サービスのプレスリリースの作成を実践します。 		
対象者	経営幹部、管理者 ・自社の魅力を発信したい方 ・広報担当の方、または広報部門の創設を考えている方	定員	24名
		研修期間/時間数	2023年4月18日(火)～19日(水)
			2日
		会場	名古屋国際センター 5階 第1会議室
受講料	22,000円		

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
4/18 (火)	9:50～10:00	開講式・オリエンテーション		株式会社マジックマイスター・コーポレーション 代表取締役 大谷 芳弘
	10:00～13:00	広告とは違う"広報"の役割と最新事情	企業を取り巻く環境が変化する中で、重要性が増す広報の役割と最新のトレンドを学びます。 ・危機管理における広報とは ・広報の基礎知識（広告と広報の違い） ・広報の最新情報（コロナ禍における新たな収益キャッシュポイントの作り方）	
	14:00～17:00	広報の考え方と進め方（演習）	経営戦略と広報の関係を理解した上で、広報活動の進め方を演習を交えて学びます。 ・プレスリリースの作成方法 ・売上UPのABC戦略 ・演習ワーク①（グループワーク） —経営理念・経営戦略から考える—	
4/19 (水)	9:30～12:30	情報発信の実際	さまざまな媒体を活用した情報発信の方法や、広報活動の効果の測り方を、事例を交えて学びます。 ・マスコミへの情報発信のやり方 ・最新TV局・新聞・雑誌連絡リストの活用方法 ・記者クラブおよびネット広報のやり方 ・後継者の為の広報戦略（事業承継と広報）	大谷 芳弘
	13:30～16:30	自社にあった広報の検討（演習）	これまで学んだ内容を踏まえ、自社の経営戦略に即した広報活動の計画づくりに取り組みます。 ・広報年間計画の作成方法 ・売上UPの為のABC戦略（自社商品・サービスでの作成）（演習ワーク②） ・最新プレスリリース雛形を活用した自社のリリース作成（演習）	
	16:30～16:40	閉講式		

講師氏名	略歴
大谷芳弘 (おおたに よしひろ) 株式会社マジックマイスター・コーポレーション 代表取締役	大学卒業後、大手ゴルフメーカーで店長経験後、不動産オークション（東証マザーズ上場）の会社へ転職。広報IRの責任者としてマスコミ対応を行なう。2010年に趣味の「マジック」と「広報」を組み合わせることで企業の商品をイベントで紹介を行なう日本初の広報PRマジック会社を設立。同時にプレスリリースを活用した広報コンサルティング事業を開始、マジシャン的（WONDER）な発想を活かし企業の強みをマスコミでPR。お金をかけずに中小企業が宣伝することができる「単独プレスリリース」そして地域を活性化させる「共同プレスリリース」、この2つの広報手法をマニュアル化、地元兵庫県では専門家派遣件数NO.1、さらにプレスリリースの成功率（掲載率）は7割を超える。現在は中小企業庁からの依頼でよろず支援拠点全国本部サポーターとして、全国47都道府県ごとの広報マニュアルを作成、講演活動を行なっている。別名：広報の魔術師。